

第6期四谷地区協議会会議録

分科会名	お宝さがし実行委員会	開催回	第9回
開催日 会場	平成28年2月2日（火） 18：30～20：00 四谷特別出張所 会議室		
出席者	委員	9名	その他 特別出張所職員 2名
議題	1 実行委員会企画について 2 一般のお宝について 3 目録について 4 その他		
会議内容 主な意見	1. 実行委員会企画について (1) テープおこしについて ・混み合っており、予定より遅れている。 ・2月15日までには原稿が出来るので、出来次第語り部に郵送し、その2～3日後に担当者が語り部に確認する。 【担当者】 谷ヶ崎様、木原様：森委員 長谷様：中島委員 遠山様：熊谷委員 多田様：福光委員 (2) インタビュー映像について ・インタビュー映像を見て内容を確認した。 ・テロップで『氏名』『生まれ年』を入れる。(宮内委員) 長谷様：大正10年（1921年） 遠山様：昭和7年 谷ヶ崎様：昭和8年 木原様：昭和3年 多田様：昭和8年 ・防空壕の映像を追加する。		

2. 一般のお宝について

(1) 横山大観の掛軸（複製）について

- 応募者から出品を取りやめたい旨の電話があった。
- 出品するお宝について不適切な発言があったとの指摘があった。
- 今後は傍聴人が鑑定会に出席することは辞退してもらう。
- 高野委員、熊谷委員が応募者に直接謝罪に行く。
- お宝の委員ではなく傍聴人が不適切な発言をした、と説明するべきである。
- 傍聴人は発言はしない、ということを事前に徹底すべきである。

(2) 古白薩摩焼の壺について

- 賞名は「新宿歴史博物館賞」と決定した。
- 高野委員、原鑑定士、新宿歴史博物館学芸員2名（計4名）で実物を見に行った。
- 原鑑定士によると、焼き肌が均等にきれており、まさしく島津の白焼きである、とのことである。
- 写真で黄ばんで見えるのは汚れで、きれいに磨けば白くなる。
- 首についだ傷があるが、これも歴史である。
- 丸に十字の印は藍色であり、四方に同じ方向に行くように削っている。
- パリ博に出品したかどうかは特定できない。
- 新宿歴史博物館学芸員が壺のサイズを測定した。
- 新宿歴史博物館から運搬用の緩衝材等を用意する、という申し出があったが、万が一のことを考えて現物は展示しないこととする。
- 新宿歴史博物館学芸員が撮影した写真をほぼ原寸大に拡大してもらい、パネルを作成し展示する。
(新宿歴史博物館に印刷の可否を確認)

3. 目録について

- 入稿（校了）は2月26日を目標とする。
- 会議で出た意見をお宝の説明に反映する。（福光委員）

	<ul style="list-style-type: none"> • 写真を数枚差し替える。(HO ゲージ、ハットくん、絵葉書) • 実行委員会企画のテープおこしの原稿は『別冊』とする。 →<u>その後紙面の都合上別冊ではなく『合本』に変更</u> • インタビュー映像から写真を切り出す。(宮内委員) • 次回の第 1 分科会 (2 月 16 日) で内容をチェックしてもらう。 • 新宿歴史博物館に高野委員、福光委員が写真を借りに行く。 <p>4. その他</p> <p>(1) 参加記念品 (風呂敷) について 2 月第 2 週に納品予定</p> <p>(2) 発表会招待状について 応募者、語り部、鈴木様 (雑囊、国旗ご持参いただく予定)、吉本興業、仕事支援センター、財産管理係、過去の参加者に招待状を郵送する。</p> <p>(3) 発表会のチラシの内容を確認した。</p>
次回日程	<p>【お宝さがし実行委員会】 平成 28 年 2 月 23 日 (火) 18 時 00 分～ 四谷特別出張所 会議室</p> <p>【第 1 分科会】 平成 28 年 2 月 16 日 (火) 18 時 30 分～ 四谷特別出張所 会議室</p> <p>【観光まちづくり実行委員会】 平成 28 年 3 月 23 日 (水) 14 時 00 分～ 四谷特別出張所 会議室</p>